

事務事業名		銀河連邦サンリクオオフナト共和国運営支援事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画掲載事業	<input type="checkbox"/> 総合戦略掲載事業																				
政策体系	政策名	01 豊かな市民生活を実現する産業の振興		事業期間																					
	施策名	03 にぎわいあふれる商業・観光の推進		区分																					
	基本事業名	05 都市間連携・交流の推進		単年度繰返																					
根拠法令				※期間欄に開始年度を記入																					
所属	部課名	商工港湾部観光交流推進室		【開始年度】																					
	課長名	古内 弘一		平成13 年度～																					
	係名	電話	0192-27-3111	事務事業区分																					
	担当者	多田 宗	内線 114			E 一般																			
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)				全体計画(※期間限定複数年度のみ)																					
<p>・銀河連邦は、昭和62年、旧三陸町時代に宇宙航空研究開発機構の研究施設がある5つの市町が、ユーモアとパロディの精神で組織した連邦国家(平成22年に北海道大樹町、平成28年に宮城県角田市が加盟し、7市町で構成)で、共和国間の友好親善と相互発展、宇宙への夢とロマンを育むことを目的に各種交流事業を実施しており、その組織運営を支援するための補助金を交付していた。(平成25年度からは一般会計化され、補助金廃止。)</p> <p>・業務としては、銀河連邦本部が主催する事業への参画、各共和国及び自国での事業開催に係る企画・運営・参画のほか、銀河連邦全体の運営に関する会議への出席等となっている。</p> <p>・事業費の内訳としては、児童交流事業や経済交流事業への参加に係る旅費や物産展開催に対応した物産の購入費、消耗品費等である。</p> <p>・平成25年度において、銀河連邦サンリクオオフナト共和国及び大船渡市PRキャラクター「おおふなトン」がデビューした。</p>				<table border="1"> <tr><td>国庫支出金</td><td></td></tr> <tr><td>都道府県支出金</td><td></td></tr> <tr><td>地方債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td></td></tr> <tr><td>事業費計(A)</td><td>0</td></tr> <tr><td>正規職員従事人数</td><td></td></tr> <tr><td>延べ業務時間</td><td></td></tr> <tr><td>人件費計(B)</td><td>0</td></tr> <tr><td>トータルコスト(A)+(B)</td><td>0</td></tr> </table>		国庫支出金		都道府県支出金		地方債		その他		一般財源		事業費計(A)	0	正規職員従事人数		延べ業務時間		人件費計(B)	0	トータルコスト(A)+(B)	0
国庫支出金																									
都道府県支出金																									
地方債																									
その他																									
一般財源																									
事業費計(A)	0																								
正規職員従事人数																									
延べ業務時間																									
人件費計(B)	0																								
トータルコスト(A)+(B)	0																								

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動)		⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
前年度実績(前年度に行った主な活動)		名称	
令和5年度新規事業となる、大船渡市中学生JAXA研修の実施を実施したほか、銀河連邦子ども留学交流事業やJAXA相模原キャンパス特別公開等での銀河連邦物産展への出店、当市夏まつりへの招待事業を開催し交流を深めた。また、「おおふなトン」の活動やTwitter等のSNSを活用し、当市及び銀河連邦のPRに努めた。		ア	事業計画件数
今年度計画(今年度に計画している主な活動)		イ	
令和5年度に引き続き、中学生JAXA研修事業などの交流事業や銀河連邦各市町が主催するまつり等イベントへの出店、銀河連邦フォーラムへの参加、当市夏まつり招待事業等を実施予定。また、「おおふなトン」の活動やTwitter等のSNSを活用し、当市及び銀河連邦のPRに努める。		ウ	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)	
銀河連邦共和国の住民		名称	
		カ	市の人口
		キ	
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		ク	
銀河連邦を構成する共和国の人々と交流する。		⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
		名称	
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)		サ	交流事業数
視野を広げ、文化的・経済的活動に生かす。		シ	交流事業参加者数
		ス	

(2) 総事業費・指標等の推移

投入量	事業費	単位	年度						
			2年度(実績)	3年度(実績)	4年度(実績)	5年度(実績)	6年度(目標)	7年度(目標)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0
		都道府県支出金	千円	0	0	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	0	0	
		その他	千円	0	96	95	750	834	834
		一般財源	千円	337	589	677	1,662	1,622	1,622
		事業費計(A)	千円	337	685	772	2,412	2,456	2,456
	人件費	正規職員従事人数	人	2	1	1	1	2	2
		延べ業務時間	時間	600	100	200	300	600	600
		人件費計(B)	千円	2,400	400	800	1,200	2,400	2,400
		トータルコスト(A)+(B)	千円	2,737	1,085	1,572	3,612	4,856	4,856
		ア	回	10	10	10	10	10	
⑤活動指標	イ								
	ウ								
	カ	人	34,796	34,224	33,238	32,784	32,784	32,784	
⑥対象指標	キ								
	ク								
	サ	件	2	1	4	12	10	10	
⑦成果指標	シ	人	40	50	104	193	200	200	
	ス								

事務事業ID	1136	事務事業名	銀河連邦サンリクオオフナト共和国運営支援事業
--------	------	-------	------------------------

<b>(3) 事務事業の環境変化・住民意見等</b>	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	昭和62年11月、旧三陸町時代に、宇宙航空研究開発機構(JAXA)の研究施設がある5つの市町がユーモアとパロディの精神で連邦国家を組織し、それぞれの共和国が手を取り合い、相互の理解と親善を深めることにより、宇宙平和の一翼を担うとともに、人々の笑顔あふれるユートピアの創造を目指してスタートしたもので、旧三陸町と当市の合併後は、サンリクオオフナト共和国として児童交流や経済交流を実施している。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	銀河連邦設立以来、各市町の首長を大統領とし、子ども留学交流や各市町の特産品を販売する物産展の相互開催等、各種事業を通して各市町間の親善を深めてきた。平成19年5月14日には各共和国経済協議会の代表者をもって構成する銀河連邦経済連絡協議会が設立され、民間活力を積極的に活用した経済交流事業を展開することとなった。銀河連邦経済連絡協議会の組織は、各共和国経済協議会代表者をもって構成することされており、当市においても平成21年3月に銀河連邦サンリクオオフナト共和国経済協議会を設立し、さらなる経済交流の促進に取り組んできた。 令和3年度より担当課が企画調整課から観光交流推進室に変更。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	東日本大震災発生後は、大船渡市観光物産協会への事務局機能移管や物産展出展業務の委託に関する意見があるが、いずれも直ちに実施するのは困難な状況である。

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている      ▽ 理由・内容 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつかか？意図することが結果に結びついているか？ 銀河連邦交流事業を通じて、銀河連邦各市町間で理解を深めながら、友好関係を築いてきたことから政策体系との整合は図られている。
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である      ▽ 理由・内容 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？ 銀河連邦というくくりの中でさまざまな事業を展開しているが、発端は行政間の交流事業であり、結果として関係7市町の交流促進が図られることから妥当といえる。
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である      ▽ 理由・内容 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？ 銀河連邦交流事業の推進は、市がサンリクオオフナト共和国として行なうものであることから対象として適切である。また、事業の目的が銀河連邦各市町間の友好親善と相互発展であることから、意図も適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない      ▽ 理由・内容 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？ 経済交流を促進する中で、行政がパイプ役となり民対民の流通経路の開拓に取り組むことで、民間主導の経済交流が積極的に行われ、成果の向上につながる。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある      ▽ 理由・内容 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ 銀河連邦交流事業の窓口を失うこととなり、都市間交流の推進が図られない。
効率性 評価	⑥ 事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある <input type="checkbox"/> 削減余地がない      ▽ 理由・内容 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) 経済交流事業等における民間との協働や民間が取組を主催すること等により、事業費削減の余地がある。
	⑦ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある <input type="checkbox"/> 削減余地がない      ▽ 理由・内容 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託できないか？(アウトソーシングなど) 経済交流事業等における民間との協働や民間が取組を主催すること等により、事業費削減の余地がある。
公平性 評価	⑧ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である      ▽ 理由・内容 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？ 子ども留学交流に参加する児童の交通費用や昼食費用等、個人が負担すべき経費は自己負担としている。

3 今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 改革改善の方向性	(2) 改革・改善による期待成果	(3) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等																							
2 改革改善(縮小・統合含む)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td>●</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上	●			維持			×	低下		×	×	<ul style="list-style-type: none"> <li>・銀河連邦共和国間の民間レベルでの交流をより発展させるため、他市町で行われる物産展では今後も継続して民間事業者の販売への参加機会を設け、積極的な参加を促す。</li> <li>・東京都内での物産展への参加や、SNSでの情報発信等を通じ、銀河連邦共和国の取り組みを広く周知することで交流人口・関係人口の拡大を目指す。</li> <li>・市内で実施する事業においては、多くの市民に参加し、銀河連邦に興味・関心を持っていただくため、内容の充実や周知方法の改善を行っていく。</li> <li>・おおふなトンのイベント出演やSNSによる情報発信を通じて、引き続き市の認知度向上と魅力の発信に努めるとともに、交流人口のより一層の拡大を図るため、行政に加え、市民や事業者など、民間レベルでの交流の促進を図っていく必要がある。</li> </ul>
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上	●																							
	維持			×																					
	低下		×	×																					
※(1)改革改善を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入。(現状維持の場合、コスト及び成果は「維持」)(終了・廃止・休止の場合は記入不要)																									

4 課長等意見

(1) 今後の方向性	(2) 全体総括・今後の改革改善の内容
2 改革改善(縮小・統合含む)	銀河連邦構成他市町からの広範かつ多大な支援が、当市の東日本大震災からの復興に大きく寄与する等、銀河連邦交流の果たす役割及び意義は非常に大きいと考えられる。 今後においては、人口減少等を踏まえた相互の「地方創生」の推進を図るべく、交流の一層の「深化」を強く意識する必要がある。